

# 感染状況・医療提供体制の分析(12月8日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細  
(東京都統括コメント参照)



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計	前回の数値 (11月28日公表) 11月17日～11月23日	現在の数値 (12月4日公表) 11月24日～11月30日	前回との比較	分析コメント		
感染状況	① 定点当たり 患者報告数  (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	110人	112人	→	感染状況 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている
		定点当たり数	2.20人	2.24人	→	定点当たり新型コロナウィルス感染症(COVID-19)報告数は2.24人と変わらず。全国的にも感染者数は一定程度に落ち着いている。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。	
		報告数に占める60歳以上の割合	39.1%	49.1%	→	COVID-19による入院患者も継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。	
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数  (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.28人	2.00人	→	季節性インフルエンザが県内でも流行しており、インフルエンザ警報が発令されている(定点当たり報告数は47.48人)。伝染性紅斑も流行している。	
		倉敷市保健所	3.58人	2.83人	→		
		備前保健所	1.25人	1.25人	→		
		備中保健所	3.20人	3.20人	→		
		備北保健所	1.25人	1.25人	→		
		真庭保健所	6.50人	3.00人	→		
		美作保健所	1.00人	2.00人	→		
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)	9人	7人	→			
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)	0人	1人	→			

\*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。